北部病院だより 第 120 号(2018.6)

Showa University Northern Yokohama Hospital

【巻頭言】 臨床工学技士の役割について
【TOPICS】 骨粗鬆症について
【TOPICS】 世界トライアスロンシリーズ横浜大会
【医師の配属・異動・退職】
【患者さんからのご意見・ご要望】
【診療統計】
【TOPICS】 敷地内のお花について
【編集後記】

昭和大学
横浜市北部病院

90th
SHOWA University
至誠一貫 Since 1928

巻頭言 臨床工学技士の役割について

今年の4月より臨床工学室（臨床工学技士）の技士長を拝命いたしました柿沼浩です。もとより微力ではございますが、全力で取り組んで参る所存でございますので、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

先日行われた新入職員研修会にて、臨床工学技士という職種を知っているかを聞いたところ、知名度は12%でした。臨床工学技士の歴史も30年程であり、患者さんと接する事の少ない業務のため知らない方が多いかと思えます。これからは多くの方々に臨床工学技士を知っていただけるように頑張っていきます。

臨床工学技士は一般的にCE（Clinical Engineer）とも呼ばれていますので、気軽に「CE さ～ん」と声をかけてください！当院の臨床工学技士は19名（男性15名、女性4名）と技術補助員1名で病院内の医療機器の安全を守っています。臨床工学技士は主に臨床業務を主体に従事し、技術補助員は臨床工学技士の管理のもと医療機器の保守業務に従事しています。

臨床工学技士はどんな役割を病院でしているかを紹介します。臨床工学技士は、医師の指示の下、生命維持管理装置の操作や医療機器の保守点検を行う仕事です。一歩間違えれば患者に対して影響を与えるため、集中力と責任感を持って操作しています。また安全に治療を行うため、機器の日常的な保守点検も重要な業務となっています。医療機器の専門家として患者さんに負担のない医療機器を提供することは、臨床工学技士業務としての醍醐味でもあります。

臨床工学室は、病棟で使用する医療機器をより効率的に運用するため集中管理を行っています。また、医療機器は時代とともに進化しているため、常に新たな機器についての勉強や情報収集を続けることが大切です。専門知識と確かな技術が求められる責任の重い仕事ですが、安心して使用してもらえるよう努めています。

生命維持装置は、患者さんの生命を維持するために必要な医療機器であり、臨床領域では代謝疾患、呼吸器疾患、循環器疾患領域で臨床工学技士が関与しています。

代謝疾患領域では、体内に貯まった老廃物などを排泄または代謝する機能が働かなくなった場合に行う血液透析から、免疫疾患への血漿交換など血液浄化療法全般の業務を行います。

呼吸器疾患領域では、新生児・小児から成人の人工呼吸器の安全運用を心がけ、患者さんの呼吸状態と人工呼吸器が適切に作用しているかなど、呼吸療法全般に医師や看護師への提案ができるように関わっています。

循環器疾患領域では、心臓外科手術に必要な人工心肺装置や補助循環装置の操作、冠動脈疾患における治療や心機能評価などに従事しています。また、不整脈治療である焼灼術やペースメーカーの植え込みにも関与し、循環器疾患全般の手術や治療検査に関与しています。

臨床工学室の教育方針として、ジェネラリスト育成を目標として、将来的にスペシャリストを目指します。臨床業務ができ、病院全体の医療機器の保守管理ができることは、昭和大学の臨床工学技士として社会貢献できると考えます。「良い医療人の育成」をすることが、より良い安全な医療を提供できることに繋がると信じています。

臨床工学室
柿沼 浩 技師長

TOPICS 骨粗鬆症について

骨粗鬆症は閉経後の女性に多く、骨折のリスクが増大した状態です。リスクが増えると転倒などの軽微な外傷で骨折に至ります。多い骨折部位は、太ももの骨(大腿骨近位部)・手首(橈骨遠位端)・背骨(脊椎)の骨折です。現在要介護や要支援といわれる状態の原因は脳血管障害・認知症・高齢による衰弱以外に関節疾患や骨折などが挙げられ、骨の対応はとても大切であります。

大腿骨近位部の骨折では多くが入院と手術治療を要し、その後のリハビリテーション治療を要します。経過により移動能力が低下しその後介護を要する状態になる方もいらっしゃいます。

橈骨遠位端の骨折では、骨のずれが小さければギプス固定で治療することが可能ですが、骨が粉碎していたりすれば手術を要します。治療中は手を使うことが困難で自由な生活の期間ができません。

脊椎の骨折では痛みで生活困難な状態であれば入院することもありますが多くは外来にて保存的にコルセットなどを作成して骨癒合を待ちます。繰り返せば徐々に背中が丸くなり歩行のバランスが悪くなってくともあります。骨折で神経の圧迫を伴うものや、痛みで生活困難なことがあれば手術治療を要することもあります。

上記のほとんどが転倒を契機に発症しており、濡れた場所・滑りやすい場所・躓きやすい場所には注意を要します。

骨密度維持・上昇には荷重や筋力が重要で、筋力強化はバランス維持に役立ち転倒予防に有用と考えられていますので適切な運動を心掛けて下さい。

喫煙、アルコール摂取、日照不足、極端なダイエットなどが骨折の危険因子とされております。食生活も大切な要因でカルシウム、ビタミンD、ビタミンKが骨組織に対して重要であります。偏ることなくエネルギーおよび栄養素をバランスよく摂取することが基本であります。

整形外科
大下 優介 講師

推奨される食品	過剰摂取を避けたほうが良い食品
○カルシウムを多く含む食品 (乳製品、小魚、緑黄色野菜、大豆製品 など)	○リンを多く含む食品 (一部の清涼飲料水 など)
○ビタミンDを多く含む食品 (魚類、キノコ類 など)	○食塩
○ビタミンKを多く含む食品 (納豆、緑黄色野菜 など)	○カフェインを多く含む食品 (コーヒー、紅茶)
○果物 野菜	○アルコール
○タンパク質 (肉、魚、卵、豆、乳製品 など)	

治療薬も多様なものがあり、内服だけでも連日服用するものから週一回や月一回の内服で済むものもあります。注射製剤も毎日ご自身で行っていただくものから毎週病院で行うもの、半年や一年に一度という薬剤もあります。それぞれ主治医と相談して使用薬剤を決めていくことになります。治療を継続することが必要であり、自己中断などされないようにすることが肝要であります。

当院で主に行う治療は手術加療であり、骨折した部位の手術など行い、落ち着けば投薬加療をご自宅近くのクリニックにて継続していただく病診連携を行っております。

骨折を引き起こすと、生活の質が低下しますので、検診等を利用し骨密度測定を行うなどして早期発見などで骨折する前の対応が望まれます。

TOPICS 世界トライアスロンシリーズ横浜大会

5月12日(土)・13日(日)に2018世界トライアスロンシリーズ横浜大会・世界パラトライアスロンシリーズ横浜大会が開催されました。

『ITU世界トライアスロンシリーズ』はオリンピックを目指す各国の代表選手が世界を転戦しながらポイントを獲得し、年間のチャンピオンを決定するシリーズ戦です。

横浜では、2009年の横浜開港150周年記念事業を機に世界シリーズ設置初年度から開催し、2018年は9度目となります。

パラトライアスロン競技は、2016年のリオ・パラリンピックで正式競技となり、2017年に『ITU世界パラトライアスロンシリーズ』が誕生しました。横浜はアジアで唯一の開催国となっております。

当院は、初回大会より医師・看護師のメディカルチームとして参加しております。今大会では16名がメディカルスタッフとして参加いたしました。

今大会も、重篤な負傷もなく大会運営に貢献することができました。参加選手の生き活きとした表情や姿から過酷さを越える魅力を感じることができました。

来年度も開催の予定ですので、皆さまも是非、山下公園の景色とともにご覧になってみてください。

〈藤が丘・北部病院大会協力者〉

〈昭和大学のぼり旗〉

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

【附属施設より】

・須長 由真 (皮膚科) 大学病院 皮膚科より 6月1日付

【他施設より】

・鈴木 牧子 (こどもセンター) 千葉県こども病院より 6月1日付

異動・退職医師

【学外研修へ】

・小宅 千聖 (こどもセンター) 横浜旭中央総合病院へ 6月1日付

患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんよりいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院長及び関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	回答・改善等
<p>< 接遇・マナーについて > 受付や会計の対応が冷たいです。 「少々お待ちください」など一声かけてほしいです。とても嫌な気持ちになります。 他 9 件</p>	<p>この度は不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。各受付において、患者さんに対する配慮が欠如していたことをお詫び申し上げます。 今後も接遇向上に向けた講習会を開催し、サービス向上に努めて参ります。 ご意見をお寄せくださりありがとうございます。</p>
<p>< 運用・サービスについて > 3 か月おきに受診していますが、予約時間から1 時間ほど待たされます。 改善をお願いいたします。 他 4 件</p>	<p>あらかじめ予約いただいたにも関わらず長時間お待たせして誠に申し訳ございませんでした。 受診当日は月曜日で予約外の急患の方が多く、予約時間が延びる傾向にあります。予約時間を守ることは常に課題として取り組んでいるとともに、できるだけ多くの方を継続して診察したいと考えております。 待ち時間を短縮するとともに、より重篤な病状に対応するため、病診連携に取り組んでまいります。 この度は長時間お待ちいただき誠に申し訳ありませんでした。</p>
<p>< 環境について > かかりつけクリニックの検索性 PC が、不具合が多いです。 また、地域医療機関のファイルに近隣のクリニックが少なく不便です。 他 14 件</p>	<p>ご不便をおかけして申し訳ありません。 ご指摘いただいた PC については、利用できる状態になっておりますが、今後は PC の電源を入れる際にインターネット接続ができていないか確認し、定期的なメンテナンスを行ってまいります。 次に、PC 上にあるファイルは、近隣の各区医師会のホームページより紹介されている資料へ差し替え、情報を更新いたしました。また、PC 上ファイルとは別に、初診受付にも地域別・診療科別のファイルを備えております。受付へお声掛けいただければご覧いただけますので、あわせてお役立ていただければ幸いです。 PC ご利用の際に再度不具合がありましたら、初診受付へお声掛けいただければ対処させていただきます。 また、当院ホームページ内に同サイトのバナーを作成いたしましたので、ご活用いただければと思います。 この度はご意見をお寄せいただきありがとうございます。</p>

診療統計

前年同月比 ()内は1日平均

診療実日数 2017年4月(入院:30日・外来:24日)、2018年4月(入院:30日・外来:24日)

	入院患者数	外来患者数	救急搬送数	手術件数
2017年4月	17,688人(589.6人)	25,552人(1,106.3人)	424件(14.1件)	643件(32.2件)
2018年4月	18,085人(602.8人)	26,337人(1,097.4人)	432件(14.4件)	692件(34.6件)

TOPICS 敷地内のお花について

新緑の眩しい季節となり、晴れた日には色鮮やかな様々な種類のお花を敷地内で見ることができます。

お立ち寄りの際は、足を止め、是非ご覧になってください。

編集後記

6月の行事と言えば父の日。母の日とは対照的に日本では認知率が低かった行事です。しかし、最近では百貨店等でも父の日セールなどを開催しているところが多く、テレビでも特集されるようになりました。

なぜ父の日が国民に浸透してきたのでしょうか？おそらく、日本の父親像が変わってきた表れなのではないでしょうか。かつての父親は、「地震、雷、火事、親父(台風)」という言葉に表されるように、怖いものの象徴でした。しかし、近年、父親と子の関係がより密接なものになり、「カッコいいお父さん」が増えてきました。この様な状況が、父の日をメジャーなものにしてきたと考えられます。

今年の父の日は6月17日(6月第3日曜日)です。頑張っているお父さんに、普段なかなか言えない感謝の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。

〈放射線技術部 齋藤 徹〉

北部病院だより 第120号

平成30年6月1日発行

発行責任者 門倉 光隆(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 緒方 浩顕(広報委員会委員長)

発行 地域中核病院 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。